衆議院議員

# 佐々木ナオ三の

国政リポート

10.21.2025

WEEKLY 2

暮らし、いのち



#### 連立組み替えで高市政権成立!

本日、臨時国会が召集されました。

その結果、高市早苗衆議院議員が新しい総理とな りました。

首班指名選挙をめぐる政局では、私が所属する立 憲民主党は、昨年の衆院選、そして今夏の参議院選で 示された、政権交代へ向けた民意を形にすべく、国民 民主党、日本維新の会との協議をすすめて来ました。

しかし、急転直下、維新の会は、自民党との連立合 意。こともあろうに、政治資金改革の要求を取り下げ、 それを誤魔化すかのように、突如議員定数の削減を 連立合意の中心に据えてまで、自民党政権の延命に 加担したことは、許しがたいと言わざるを得ません。

そもそも、かつて民主党政権下で目指した二大政党 制が大きな民意であったときと違い、今民意が求めて いるのは多党制。さまざまな野党がそれぞれに自民党 批判を繰り返したからこその、少数与党の実現です。 比例定数の削減は、民意の反映どころか、民主主義の 本来の機能を損なうことになりかねません。そんな政 策を、国民が求めているとは到底思えません。

そして、自民党にとって身を切る改革なら、まずは企

業団体献金の廃止を行うべきです。

多額の企業献金やパーティ券の購入ができる大企 業の要求ばかりを通し、一方で、日本の企業の9割を 占める中小企業では、賃金が上がらず、個人消費が萎 縮され、私たちの日々の暮らしや将来が奪われてき た。このことに向き合わずして、自民党政権を延命さ せた責任は大きい、と思います。

昨年秋の衆議院選、そして今夏の参議院選で、国民 の怒りによって生まれた「少数与党」という民意は、本 来、政権交代であったはずです。その大きなチャンスを 今回も逃したことは、本当に残念でなりません。

しかし、今回の歴史的な大きな政局が実現できたの は、1つ1つの選挙区で、皆様のご支援のもと自民党候 補者を相手に競り合った結果として、我が党が148も の議席数をいただいたからこそでもあります。地元で その一端を預かる者として、今回の結果を真摯に受け 止めつつ、引き続き、皆様の期待に応え、今ある議席 を必ず次に繋げるために、全力で取り組んでまいりま す。

まずは、目の前の臨時国会、頑張りますので、さらな るご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

#### 地元事務所

**〒250-0875** 

小田原市南鴨宮3-6-13

天野ビル1F西

phone. 0465-46-6831 fax.0465-46-6857

## 国会事務所

〒100-8982

東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館611号室 phone. 03-3508-7427

fax. 03-3508-3907

mail: team.naomi.sasaki.@gmail.com

web: http://naomi-sasaki.com



公式 LINE



公式ホームページ



公式 Youtube

### 佐々木ナオミのプロコイール

1969年 小田原市田島生まれ 国府津小学校→国府津中学校

- →県立西湘高等学校(第29回生)
- →和光大学人文学部文学科卒

教育、子どもの人権、環境問題、農業、平和など、 多岐にわたる市民活動を経て、

2007年 小田原市議会議員初当選。3 期12 年勤める。 2018年より保護司

2019年 神奈川県議会議員に初当選 県西地区では初めての女性県会議員 2023年 神奈川県議会議員 2 期目当選

2024年 立憲民主党神奈川県第17区総支部長

2024年 衆議院議員に当選